

救急外来の診察順について

(院内トリアージの実施)

救急外来の診察順は下記の表のとおり『緊急度の高い方』を優先して診察を行います。緊急度の判定は専門の訓練を受けた看護師が担当し、また、緊急度の判定後も診察までの間は随時再判定を行います。
(これらの医療行為を院内トリアージと言います。)

《 緊急度の分類 》	
重症	直ちに救急処置を必要とする状態
中等症	可能な限り早い治療を開始する必要がある。 緊急性はあるが生命や四肢を失うような危険は無い状態。
軽症1	緊急性が低く病状悪化の可能性が無い状態。 重症者・中等症者が優先される状態。
軽症2	緊急性が無く、翌日以降に専門科を受診しても良い状態

院内トリアージの結果により「呼び込み」の順番が前後する場合がありますが、ご了承ください。
なお、お待ちの間に気分が悪くなられた方はご遠慮なく看護師にお申し出ください。